作者プロフィール 柚木 文夫氏

千葉県隊友会会員 習志野支部長 桧町陸幕 平成 2 年退官 1958 年防衛大学卒 元防大山岳部監督 現自衛隊山岳連盟会長

影鳥海

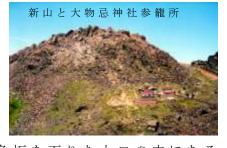


8月半ば、鳥海山(2236な)に登った。鳥海山は、秋田・山形県境に位置する東北地方の最高峰であり、その秀麗な山容は、出羽富士とも秋田富士とも呼ばれ親しまれている。日本海に山の全影が映る「影鳥海」の奇観は、他に類を見ない。

朝8時、ブルーラインの鉾立から登山を開始する。石畳の登山路は立か派を整備され過ぎていささか無粋である。 を開始するを投入の無駄遣い。 を主にも年金基金投入の無駄遣い。 を中の賽ノ河原は、ニッコウキスゲ、チングルマ、ミヤマキンバイなどの、 まれる日本庭園風の草原である。居心地良く、一服がついのんびり長居。

気を取り直してチシマザサの斜面を登り10時、御浜小屋に着く。ニッコウキスゲの黄色と神秘な青色の鳥ノ海のコントラストが目に鮮やかである。





火口壁の急坂を下りた火口の中にある。

宿に荷物を置いた後、新山に登った。 鳥海山の最高点である。参篭所の裏か



ら堆岩を3上こ度ら池山朝王大積間抜0にかのし峰、日のきをのけ分達ら眺い山南、山岩じりと狭る3は北八月豊が石登通、い。6素に甲山、遠ののりし約頂こ0晴早田、蔵望のりし約頂こ0晴早田、蔵望

された。

翌末明、ご来光を拝みに再度頂上に登った。4時50分、早池峰山の右肩に曙光が燃えた。荘厳な日の出。と、振り返ると、はるか日本海にくっきりと鳥海山の全影が映し出ている。影鳥海

である。一斉に歓声が上がった。感激 に涙ぐむ人さえいた。

影鳥海に出会えた幸運に、すっかり 満足した鳥海山登山であった。

